



# 1月 みんなのひろば

令和8年1月発行

庄内町子育て支援センターこっころ

☎42-2268

\*事業中に記録用の写真を撮らせていただきます。

日ごとに寒さも厳しくなり、吹く風も体を芯から冷やしていくようです。寒い日が続き体調を崩しやすい時期です。気持ちも新たに健康管理に留意しましょう。

新しい年を迎え夢と希望に向けて今年も皆さんと一緒に楽しいこっころになるよう取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



## 初めてのはさみ

はさみの練習は何歳から？

2・3歳の「やってみたい！」が合図  
この時期は手先が器用になり、シールを貼るなど細かな作業ができるようになってきます。さらに大人の真似をして興味を持ち始めます。または、保育園や幼稚園で使い始めたころでもいいかもしれませんね。

どんなはさみがいいかな？

安全な子ども用のはさみを選ぶといいです。左右利き手の判断に迷ったら両利き用のはさみもおすすりめです。

## 「かぜ」と「インフルエンザ」「新型コロナ」はどう違う？

●**かぜ**は、アデノウイルス、ライノウイルス、RSウイルスなどが原因で、微熱、鼻やのどの痛み、くしゃみ、鼻水、などが主な症状。発症から3~4日がピーク。

●**インフルエンザ**は、インフルエンザウイルスが原因で、40℃前後の高熱、悪寒、のどの痛み、せき、鼻水のほか、関節痛や筋肉痛を伴うのが特徴。

●**新型コロナ**は、新型コロナウイルスが原因で、症状が7日前後と長く続くことが多い。子どもは熱が出なかつたり消化器系の症状しか出なかつたりする場合もある。熱が出なくてもだるさがある。

\*周囲の状況や長引くなーと思ったら受診しましょう。

製作コーナーではさみはいつから始めたらいいのかな？どんなふうにおしえたらいいのかな？などの声が聞かれました。今月にはさみについて少しふれてみたいと思ひます。

どんなふうにおしえたらいいかな？

- ◆大人の目の届くところで使う◆座って取り組む
  - ◆刃先を人に向けない◆使い終わったら片付ける
- 4つのルールを約束します。

では・・・

- \*はさみの穴に指を入れて持たせる。
- \*はさみを開閉させてみる。(グーパーで！)
- \*実際に紙を切ってみる。最初は大人が手を添えると教えやすく、子どもも感覚をつかみやすいです。はさみは縦に持つようにし、はさみを持っていない手は紙を持つことも教えましょう。紙は細長い1回切りの画用紙くらいの厚さのものが切りやすいですよ。

子どもの楽しい！を育てよう！！

☆迷ったときはご相談くださいね。

## スキンケア



空気が乾燥する季節です。特に子どもは、肌のバリア機能が未発達のため、荒れやすいです。日々のケアを心がけ、デエリケートな肌を守りましょう

冬の寒風に地肌をさらさない。

外あそびや手洗いのあと、保湿クリームを塗る。



次回のひろば

2月20日(金)

10:30~11:00

\*「こねこね小麦粉粘土であそぼう！」

\*絵本の読み聞かせ

対象 1歳から未就園のお子さんと養育者

申し込み

\*ひろばの前後は自由に遊べます。QRコード



## この本だいすき！

### 「もいのおふとん」

西村敏雄 さく

(福音館書店)

動物たちがつぎつぎと登場してお布団にくるまっていくストーリーと、その表情に癒されます。あったかくて♡ほっこりとする気持ちになります。